

アネロイド式血圧計 No. 501 YAMASU

【禁忌・禁止】

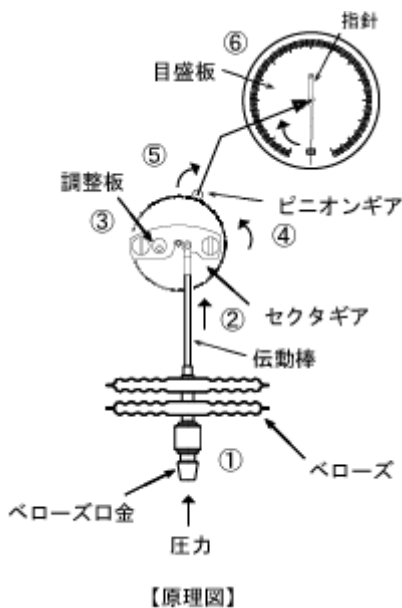
1. ヒト以外には使用しないで下さい。
2. 天然ゴムアレルギーの方は使用しないで下さい。
3. 絶対に分解、改造しないで下さい。
[故障等の原因になります。]

【形状・構造及び原理等】

本品は主に血圧計部と聴診器部から構成されております。



1. ゴム球から送られた圧力がベローズ口金を通りベローズに送られ直線運動を生じます。
2. ベローズの直線運動は、伝動棒を通して調整板に伝えます。
3. 調整板に送られた直線運動は、回転運動に変換されセクタギヤに角度変位が生じます。
4. セクタギヤの角度変位はピニオンギヤに伝えられます。
5. ピニオンギヤの軸を通り指針は角度変位を示します。
6. 指針による角度変位を目盛板による圧力値として読み取ります。



【使用目的、効能又は効果】

本品付属の聴診器により、血管音(コトコフ音)を聴取し、最高血圧値と最低血圧値を読み取り、血圧を測定します。

測定範囲 : 20~300mmHg

『使用目的、効能又は効果に関連する使用上の注意』

- 血圧測定時、圧力を加えない時に指針が口マークの外にあるものは使用しないで下さい。正確な圧力値が読み取れません。
- 300mmHg以上の加圧をしないで下さい。
- 必要以上に腕帯で腕を締め付けしないで下さい。
- 正確な測定をするためには静かな場所で行なって下さい。

【品目仕様等】

(アネロイド血圧計)

- ◆ メーター : サイズ:(高さ)8.6×(幅)3.5×(奥行)3.4
材 質:亜鉛ダイカスト
- ◆ 腕 帯 : 材 質:綿
- ◆ ゴム球 : サイズ:φ4.3×(長さ)8.3
材 質:ラテックスゴム
- ◆ チューブ : 材 質:ラテックスゴム
※単位は cm

(聴診器)

- ◆ チェストピース : サイズ:φ4.7
材 質:アルミニウム
- ◆ 振動板 : 材 質:ガラスエポキシ
- ◆ 耳 管 : 材 質:真 鍮
- ◆ チューブ : 材 質:塩化ビニール
- ◆ イヤーピース : 材 質:PP

【操作方法又は使用方法等】

1. 血圧の測定はアネロイド式血圧計と聴診器の併用で行こなわれます。
2. 腕帯を患者の腕に巻き、排気バルブを締めます。
3. イヤーピースの穴を耳孔に会うように耳管を調整し、装着します。
4. ゴム球により加圧し、メーターの指針を予想最高血圧より高めにし、排気バルブを緩めて血管音の聴こえ始めた時点と聴こえ終えた時点により最高血圧値及び最低血圧値を測定します。
5. 予想血圧より徐々に指針を下げ、規則的な血管音が聴こえ始めたときの指針の指示値が最高血圧値です。
6. さらに指針が下がるにつれて血管音が最後に聴こえた時点の指針の指示値が最低血圧値です。
7. イヤーピースの着脱方法

● 左に回しねじを
緩めて取り外す

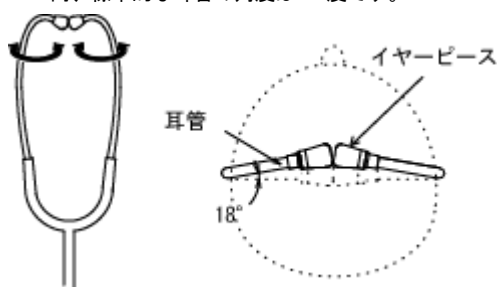


● 右に回し取り付ける



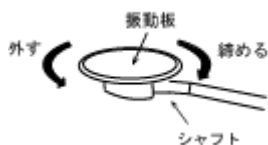
8. 耳管の適正角度

尚、標準的な耳管の角度は18度です。



9. リングの着脱方法

リングを外す時は、シャフトに力を加えないで下さい。



【使用上の注意】

(本体)

1. 使用前はメーターの指針が正しく口マークの位置にあるか確認して下さい。
もし、口マークの位置に指針が示されていない場合、正しく血圧を測定することは出来ません。
2. メーターが汚れた時は、柔らかい布でからぶきして下さい。
汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とした後、からぶきして下さい。
3. メーターに落下などの衝撃を加えないで下さい。

(腕帯)

1. 腕帯のブラダー及びチューブ、ゴム球に空気漏れがないか確認して下さい。
2. 腕帯はDリング付き大人用です。
3. 腕帯は加圧状態で長時間放置しないで下さい。
4. 使用していない時は、腕帯内の空気を抜いて下さい。
5. 腕帯をあまり小さく畳んだり、チューブを折り曲げたままにしないで下さい。
6. チューブの中に異物が入らないように留意して下さい。

(聴診器)

1. 聴診以外の目的で使用しないで下さい。
2. チェストピース（振動板面）を叩かないで下さい。
振動板を傷めたり又耳管を装着している場合は耳に傷害をきたす可能性があります。
3. 聴診専用ですので、大きな音は絶対に聴かないで下さい。
4. 振り回さないで下さい。物的損傷及び人に傷害を加えたりする可能性があります。
5. 性能を十分活用するためにリング、イヤープースの取り付けが緩んでいないか確認してください。緩んでいる場合は確実に装着して下さい。
6. 振動板、リング、イヤープース等に傷がある場合は使用しないで下さい。皮膚を傷つける可能性があります。
7. 耳管、チューブ、チェストピースの音道の中に異物が入らないように留意して下さい。故障の原因になります。
8. 耳管を無理に広げたり、握りつぶしたりしないで下さい。万一耳管パネが折れた場合、聴診上に不都合が生じたり人体に傷害を加える可能性があります。

(その他)

1. 患部で血圧測定をしないで下さい。二次感染等発生の可能性があります。
2. 専用部品以外は取り付けしないで下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 保管温度：-20～60℃
2. 保管湿度：RH85%以下
3. 保管場所：
 - 保管場所：急激な温度変化のある所、極端に高温や低温になる所、衝撃・振動を受ける所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所は避けて下さい。
 - チューブを折り曲げたまま長時間放置しないで下さい。チューブの寿命が短くなります。

【保守・点検に係る事項】

1. 腕帯の手入れは脱脂綿またはガーゼにアルコールを染み込ませたもので汚れた部分を拭き取って下さい。

注意) ①アルコール以外の薬品等は使用しないで下さい。

②マジックテープの部分は拭かないで下さい。糸くずなどのゴミが付着し装着保持力が低下します。

③洗濯は絶対にお止め下さい。

脱色、糸ほつれ、布しわ等が生じる恐れがあります。

又、マジックテープに糸くずなどのゴミが付着し、装着保持力が低下し使用できなくなる場合があります。

2. 聴診器が汚れた時は、柔らかい布でからぶきして下さい。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とした後、からぶきして下さい。
3. 修理を依頼される時又は異常のある場合はお買い求めの販売店にお申し出下さい。

【包装】

1個/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

(製造販売業者及び製造業者)

ケンツメディコ株式会社

〒367-0206

埼玉県本庄市児玉町共栄5 5 2 番地 1

TEL 0495-71-1001 FAX 0495-72-6716

URL-<http://www.kenzmedico.co.jp>